

令和7年度 重点目標とグランドデザインに係る『学校評価質問項目』に対する成果・実績・取り組み

【重点目標1】人権感覚の涵養（他者の人格を尊重し、自己肯定感の向上を図る）	関係するグランドデザイン（目指す学校像・生徒像）の番号	令和6年度の学校評価報告書に記載した改善策	成果・実績・取り組み
<p>< 学校評価質問項目 1 > ○学校は、諸活動を通して、他者と協働して活動する力を育む指導を行っている。</p>	1、3、5	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携活動を継続的に実施し、生徒の主体性を育むとともに、地域住民や企業との交流を深めることで、持続可能な地域貢献と社会人としての行動規範を強化する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域の人から学ぼう」では江津市議会議員との意見交換や柔道整体師による青年期の身体使い方講座など、体験的・対話的な活動を3回実施した。【教務部】 ・生徒会および各部活動からも協力を得て通学路クリーンアップ活動を実施し、地域社会に貢献した。【生徒指導部】 ・お仕事体験イベントを実施し、企業プースの運営支援を行った。【工業科】
<p>< 学校評価質問項目 2 > ○学校は、諸活動を通して、人権意識を育む指導を行っている。</p>	5	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS上でのふるまいや人権問題に対する理解を深めるため、いじめやハラスメントに対する認識を高める教育を行い、他者を思いやる意識を育む取り組みを継続する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳教育（人権）の視点を取り入れた授業であることを確認できるよう、シラバスにグランドデザインに該当する項目を加え人権意識を向上させる一助とした。【教務部】 ・いじめについて年間をとおして生徒からの相談を受ける体制を整備し、いじめの予防および早期発見に努めた。【生徒指導部】 ・江津市ライフプラン支援事業を活用し、エゴグラムによる自己分析、自分の存在や命の尊さについて再認識する機会を設けた。【保健部】 ・移動に不安のある方を対象に、配車サービス(MasS)の利用方法を学ぶスマホ教室を実施した。【工業科】

【重点目標2】学習力の向上（探究心の高揚と言語活動の充実した学習と授業）	関係するグランドデザイン（目指す学校像・生徒像）の番号	令和6年度の学校評価報告書に記載した改善策	成果・実績・取り組み
<p>< 学校評価質問項目 3 > ○学校は、探究的な学びの場を与えている。</p>	1、3、4	<ul style="list-style-type: none"> ・地域企業との協働探究学習の成果を検証し、地域貢献活動を通じて生徒のやりがいや主体性を引き出すとともに、協働を意識した活動を継続する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・協働探究学習では地元企業担当者に年間10回来校（またはオンライン）していただき、実験やポスターセッションなどを実施することで課題解決に向けた対話的な活動を行った。【教務部】 ・ドローン技術を活用した自動撮影や飛行制御プログラムの学習を通じて、データ処理やドローン技術に関する理解を深める探究的な学びを行った。【工業科】
<p>< 学校評価質問項目 4 > ○学校は、生徒が自ら学習するよう指導している。</p>	3、5	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りを活用して生徒の学びを深めるとともに、学習支援を継続し、学習の評価基準を明確にして、3年間を通じて何を学んだかを見える化する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元振り返りシートや単元振り返り記録用紙を活用し学習の振り返りと自己調整力の向上を図った。ただ、自主的に家庭学習に向かう態度の育成は十分とは言えない。【教務部】 ・朝学習で活用するプリントや、読書習慣を促進するための書籍をクラスに設置し、生徒が継続して取り組めるよう環境を整えた。【図書部・工業科】

【重点目標3】社会人基礎力の向上（挨拶・服装・時間等社会人マナーと生きる力の育成）	関係するグランドデザイン（目指す学校像・生徒像）の番号	令和6年度の学校評価報告書に記載した改善策	成果・実績・取り組み
<p>< 学校評価質問項目 5 > ○学校は、挨拶や身だしなみ、掃除の指導に力を入れている。</p>	2、6	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶や身だしなみ、掃除、校則遵守について、生徒・教職員・保護者間で共通認識を深め、継続的な指導を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身だしなみ指導の結果を生徒・教職員全体に周知し、現状を共有した。【生徒指導部】 ・旧生徒会で校則について協議・検討した。また、新生徒会でも必要に応じてその見直しを検討する予定である。【生徒指導部】 ・式典にふさわしい礼儀や身だしなみ等について指導し、規律ある行動ができるようにした。【総務部】 ・望ましい生活習慣確立を目指し、がんケアサロン講師によるがん教育講演会を行った。【保健部】 ・清掃時間に音楽を流すことにより、清掃の意識づけを行った。【保健部】
<p>< 学校評価質問項目 6 > ○学校は、時間の管理と計画的な行動ができるよう指導している。</p>	2、5	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒個々に合わせた効果的な時間管理と計画的行動を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習前のミーティングで、授業の流れや課題等の締切について共通認識を図っておくことで、時間を意識した行動がとれるようになった。【工業科】
<p>< 学校評価質問項目 7 > ○学校は、危険予知能力と技術力・判断力が身につくよう指導している。</p>	7	<ul style="list-style-type: none"> ・実習における服装や安全作業の徹底を強化し、危険予知能力や判断力を養う訓練を通じて、事故や怪我を防ぐための自分を守る意識の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学式後に自転車用ヘルメット着用推進員任命式を行い生徒の安全意識を高め、保護者に周知した。【生徒指導部】 ・学校安全の日を周知するとともに、学期ごとに生徒とともに行う安全点検活動を実施し、危険予知能力を育成した。【総務部・保健部】 ・生徒の安全意識を高めるために学習前のミーティングにおいて服装チェックを実施した【工業科】

【重点目標4】キャリア教育の充実（進路保障と地域産業界との連携）	関係するグランドデザイン（目指す学校像・生徒像）の番号	令和6年度の学校評価報告書に記載した改善策	成果・実績・取り組み
<p>< 学校評価質問項目 8 > ○学校は、生徒の進路意識を高める指導を行っている。</p>	1、3、4	<ul style="list-style-type: none"> ・進路活動における地域と生徒の考えの乖離を解消するため、地域との連携を強化し、多様な職業選択肢を提供することで生徒の進路意識を高める。キャリア・パスポートを更に活用した進路指導を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生対象の企業説明会を開催したり、浜田・江津地区の合同企業説明会に参加し、進路意識の高揚につなげた。【進路指導部】 ・1・2年生対象の企業・官公庁の説明会を開催し、企業理解をすすめるとともに、進路選択の手がかりとなる機会を設けた。【進路指導部】 ・広島工業大学や島根職業能力開発短期大の視学を行うとともに、希望者対象に島根大学のオープンキャンパスに参加し、多様な進路選択肢を提供した。【進路指導部】 ・キャリア・パスポート記入にあたり、ルーブリックをもとにして、行事ごとや学期ごとに振り返りやすくし、自己の成長や強み、適性を認識する手立てとして活用した。【進路指導部】 ・県内企業の見学やインターンシップを実施し、進路選択に対する意識を高め将来の目標を考える機会を提供した。【工業科】
<p>< 学校評価質問項目 9 > ○学校は、資格検定指導、面接指導など進路実現に向けた指導を行っている。</p>	1、3、4	<ul style="list-style-type: none"> ・難易度の高い資格試験の受験者数を増加させるため、補習等の受験支援を強化するとともに、生徒に対するモチベーションの向上と受験への後押しを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・数学では生徒の学びを支援するためにITによる授業を94時間行った。英語では資格取得や進学後の基礎学力を支援するため放課後補習を29時間行った。【教務部】 ・『進路の手引き』の年間計画に資格検定の時期も加えて作成し、3年間の見通しを持って進路実現に活かせる手立てとした。【進路指導部】 ・求人票管理システムを活用し、いつでもどこでも求人票を閲覧できることで、進路選択の一助とした。【進路指導部】 ・資格試験の概要や学習方法の説明および補習、進路希望に応じた個別面談を行い、進路決定に向けた準備を進められるよう支援した。【工業科】

【重点目標5】学校の活性化（生徒募集と部活動の魅力化・活性化）	関係するグランドデザイン（目指す学校像・生徒像）の番号	令和6年度の学校評価報告書に記載した改善策	成果・実績・取り組み
<p>< 学校評価質問項目 10 > ○学校は、教育活動や部活動、地域とのかわりを常に発信している。</p>	4	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との関わりや学校の活動をさらに効果的に伝えるため、引き続きホームページやSNSを活用した継続的な情報発信を行い、入学生確保に向けた取り組みを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、eメッセージを通じて広く情報提供を行った。【総務部】 ・生徒主体で作成した学校案内やオープンスクールで全部活動の体験時間を設けることで、効果的な情報発信を行った。【教務部】 ・島の星山登山道整備活動を実施し、協働的な作業を通して地域の魅力に気づくとともに地域に貢献した。【教務部】 ・毎月の職員会議時に行われる衛生委員会において、年次有給休暇・夏季休暇の取得や時間外勤務時間の状況を報告し、休暇の取得と時間外勤務削減を促している。【教頭】
<p>< 学校評価質問項目 11 > ○学校は、生徒の安全を考えた環境整備を行っている。</p>	4	<ul style="list-style-type: none"> ・新設校の開校を見据え、限られた予算の中で生徒の安全を最優先にした環境整備を計画的に行い、常に安全性を確保できるように努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒による危険予知活動を行い、危険予知の意識を高める活動を実施した。【保健部・総務部】 ・生徒による安全点検実施後、必要な箇所について修繕を行った。【保健部・事務部】

グランドデザイン（目指す学校像・生徒像）

番号	項目
1	地域産業を担う人材を育成するための実践的教育を行う工業高校
2	規範意識と社会性を身につけ、積極的に社会に貢献する人材を育成する工業高校
3	生徒自身が自らの成長を実感できる工業高校
4	地域社会から必要とされ、保護者の期待に応えうる工業高校
5	自立・協働・創造の資質と人権感覚を持った実践力を身につけた人
6	5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）活動ができる人間力を身につけた人
7	KY（危険予知）能力と技術力・判断力を身につけた人